

2021年5月20日

空知地区サッカー協会
協会役員 様
チーム指導者 様
傘下市町協会 様

空知地区サッカー協会
会長 武部豊樹
理事長 真保 温

新型コロナウイルス感染症に対する対応について（第11報）

新型コロナウイルス感染に対する当協会の対応については、「まん延防止等対策措置」「不要不急の外出自粛」から5月12日に第10報を発信しましたが、その直後、北海道が「緊急事態宣言」の対象地域となり、また、5月17日付北海道サッカー協会の通知を受けて当協会の5月31日までの対応について、下記のとおり第11報を発信します。

なお、今後も社会情勢及び北海道サッカー協会の方針により対応を変更することがあります。

記

1 各委員会の活動について

- ① 特に緊急性、変更困難な事案を除き、基本的に活動を休止する。
- ② 6月以降にリーグ戦等公式大会を再開する場合は、チームの活動休止によるトレーニング期間を考慮して日程を調整する。

2 チーム活動について

- ① 休止とはしないが、3密回避、衛生管理の徹底など十分な感染防止対策を講じて選手及びスタッフの安全優先を最優先に慎重に判断する。
- ② 2種から4種、女子及び大学のチームにあっては、チーム所在地の自治体、教育委員会及び選手所属の学校の指示に従うとともに父母の理解も得る。
- ③ 任意の交流ゲームは、行わない。

3 その他

- ① 管内の多くの公的施設は5/31(月)まで休止、又は利用者制限となっていることから利用に当たっては、指示を遵守する。
- ② 管内市町村協会も同様の対応とする。

以上